

会 議 録

会議の名称	令和7年度第2回戸田市公民館運営審議会
開催日時	令和8年2月6日(金) 午前9時50分～午前11時10分
会 場	新曾公民館(新曾福祉センター)講習会室
参加者	舟山好彦委員長、田中治夫副委員長、松永由美子委員、永井啓之委員、萩原洋一委員、萬屋和加子委員、石田美枝委員、伊藤寛幸委員、生天目央子委員、安藤亮委員、上原和代委員
傍 聴	0 名
欠席者	阿部 浩委員
事務局	生涯学習課長、生涯学習課主幹、 美笹公民館長、下戸田公民館長、新曾公民館主任。
議 題	(1) 令和7年度講座実施状況について (2) 令和7年度戸田市公民館まつりの実施及びサークル支援報告について (3) 第78回優良公民館表彰報告について (4) 令和8年度公民館事業計画(案)について(議案) (5) その他
会議の経過	以下のとおり
会議資料	別添のとおりに
会議録確定	令和8年3月12日 委員長 舟山好彦

(会議発言の経過)

発 言 者	議題・発言内容・決定事項（要旨）
事務局	開会。本日の会議は、戸田市公民館条例施行規則により過半数の委員が出席のため、会議は成立することを報告。欠席者の報告。資料の確認。
委員長	委員長あいさつ
事務局	次第に従い、3の報告事項に移る。ここからの進行は、戸田市公民館条例施行規則第7条により、委員長が議長となることが定められているため、委員長にお願いしたい。
委員長	それでは、事務局からの指名により案件の進行を行う。 (1) 令和7年度講座実施状況について、事務局より報告願いたい。
事務局	資料1-1から1-5に基づき、事務局より報告する。 令和7年度第1回公民館運営審議会の振り返りについては下戸田公民館から報告。下戸田公民館、美笹公民館、新曽公民館の順に、各公民館講座について報告。子ども大学とだについては下戸田公民館から報告。
委員長	それでは、質疑に移る。質疑のある委員は挙手願いたい。
委員長	下戸田公民館の報告の2～4の講師は地元の方なのか、そうでないのか。
事務局	2の水彩画教室は育成サークルの講師の方で、元々学校の先生ということで依頼している。3のヨガは地元の方ではなく、こちらから依頼。4のそば教室は地元の方であり、学校でも活躍されていた方に依頼している。
委員長	地域人材の活用はとてもよいと思う。
委員	質問ではないが、日付の入っているところに曜日が入っていると感覚としてわかりやすいと思う。
事務局	次から取り入れたいと思う。
委員長	他に質疑がないようなので以上案件(1)を終了する。 続いて、(2) 令和7年度戸田市公民館まつりの実施及びサークル支援

事務局	<p>報告について、事務局より、報告願いたい。</p> <p>資料 2-1 から 2-2 に基づき、新曾公民館より報告する。</p>
委員長	<p>それでは、質疑に移る。質疑のある委員は挙手願いたい。</p>
委員	<p>公民館まつりへの参加人数は参加団体も含まれているか。</p> <p>令和 6 年度と比べると参加人数が減っているがなにか理由・心当たりはあるか。</p>
事務局	<p>公民館まつりへの参加人数については、参加団体は含まれない。</p> <p>参加人数が減った理由として、1 つ目は育成サークルの会員の高齢化に伴い、発表の場である「公民館まつり」への来館を誘う友人も同年代が多いことから、外出への懸念による減少もあると考えている。</p> <p>2 つ目は、インフルエンザが昨年 11 月～12 月頃はかなり流行しており、特に高齢者や小さいお子さんなどは、外出を控えた可能性がある。</p> <p>3 つ目は、特に新曾公民館まつりの 2 日目は、朝からかなり気温が下がり、天候もあまりよくなかったことから、影響があったのではないかと考えている。</p> <p>4 つ目は、戸田マラソンが昨年の 12 月 14 日に開催されており、他のイベントと重複したことも公民館まつりの入場者数に影響した可能性があると考えている。</p> <p>このように、会員の高齢化、感染症の流行、当日の天候や他のイベントとの関連など、複数の要因が来館者数に影響しているものと考えている。</p>
委員長	<p>その他質疑等あるか。ある方は挙手願いたい。</p> <p>質疑がないようなので以上案件（2）を終了する。</p> <p>続いて、（3）第 78 回優良公民館表彰報告について、事務局より報告願いたい。</p>
事務局	<p>資料 3 に基づき、新曾公民館より報告する。</p>
委員長	<p>それでは、質疑に移る。質疑のある委員は挙手願いたい。</p> <p>これで 3 館全て表彰されたことは素晴らしい。拍手で讃えたい。</p> <p>（一同拍手）</p>
委員長	<p>質疑がないようなので以上案件（3）を終了する。</p>

事務局	<p>続いて、議事（１）令和８年度公民館事業計画（案）について、事務局より説明願いたい。</p> <p>資料４－１から４－４に基づき、説明する。</p> <p>令和８年度公民館事業計画（案）の作成にあたってについて下戸田公民館から説明。下戸田公民館、美笹公民館、新曾公民館の順に、公民館講座（案）について説明。</p>
委員長	<p>それでは、質疑に移る。事前通知どおり委員１人ずつ意見をうかがいたい。</p>
委員	<p>託児付き講座やベビーカーコンサートがあるのがよい。小さい子供を持つ母親は子供がいることで参加への制限がかかってしまうことがあると思う。子供とともに参加できたり、託児付きのものがあればいいと思っている。今回それが含まれているのでよいと思った。</p>
委員	<p>下戸田は高齢者も多く、サークルなども解散してしまったものもある。子供も減少しており、より充実した講座にしてもらえればありがたいと思っている。</p>
委員	<p>新曾公民館表彰への労い。</p> <p>審議会意見が反映されており、すばらしいと思う。</p> <p>サークル活動推進の立場から講座と直接関係ないがお願いがある。公民館まつりの際に市長にも伝えたが、今後、公民館の改修工事の際には文化的価値のある茶室など、改修計画を立てる際に残していただきたい。上戸田公民館があいパルになる際、茶室がなくなり、活動がなくなっている状態である。たしかに経済的なことやみんなが使うことを考えると普通の和室となるのはわかるが、茶道を行うとなると、やはり水屋のある茶室が望ましい。</p>
委員	<p>サークル活動推進の立場から言うと、メンバーの高齢化が進み、サークルメンバーが増えないか考えると、若い母親等に公民館を利用してもらおうという観点から、日曜日に継続的な講座を開催し、少しだけ託児も付けると３０～４０代の方が公民館を利用する機会になるのではと考えている。</p>
委員	<p>公民館表彰について、３つの公民館が表彰されているが文部科学省がどのような活動を評価し、公民館に何を期待しているのか、「選出のポイント</p>

事務局	<p>ト」についてどのように認識しているか。</p> <p>受賞したキャッチフレーズの「公民館で広がる探究の輪 学びと芸術の共演」としたが、新曽公民館は、市内の公民館で唯一、「ホール」を併設しているという大きな特徴がある。この強みを活かし、ビッグバンドジャズオーケストラの演奏会や落語、ベビーカーコンサートといった多彩な芸術イベントを開催していることが評価されたと考えている。</p> <p>またオンデマンド講座の実施や事業者・小・中・高等学校との連携では地域との連携という点が評価されたものと考えている。</p>
委員	<p>新曽公民館表彰への労い。</p> <p>講座案については多くの方が参加できるよい企画だと思う。</p> <p>社会福祉協議会から選出され委員となっているが、コロナの時期を過渡期に多くの関係団体が解散した。委員の勤務地である TOMATO（戸田市役所敷地内にあるボランティア・市民活動支援センター）に比較的若い方や転入してきた方が知人と何かしたいという相談があり、どこで活動してよいかわからない、公民館だと既存の団体の活動日も多く相談してよいかわからないとの声がある。多くの方に参加してもらうことを考えると、ボランティアセンターから公民館に連絡できたり、要望の共有ができればよいと思っている。</p>
委員	<p>防災はとても大事であり、あいパルも毎年取り組んでいる。館単独で開催するのではなく3館で繋げて線で開催していくことが素晴らしいと思った。</p> <p>託児について、あいパルでも実施しているが、0歳児を預かるのが難しく、1歳から未就学児としている。公民館では託児の対象年齢や需要ごとに変えていくのか聞きたい。</p>
事務局	<p>託児の対象については、3館ともに、首が座っているという共通基準である。</p>
委員	<p>講座について、難しいとは思いますが、もう少し周知が行き渡ればよいと思う。子供向け講座について、全校生徒にチラシをまくのは難しいと思うが、各校アプリなどでチラシ配信を活用している。他団体で耳にするのが、開催を知らなかった等の声であり周知は難しいと感じた。周知が行き渡るとより多くの方に参加してもらえるとと思う。</p>

委員	<p>新曾公民館表彰への労い。</p> <p>当審議会は年2回であるが、いずれも見通しを立てしっかり運営されているのが素晴らしいと思う。生涯学習推進ビジョンがあるからこそ、1本柱があり、各3館に反映されているものと感じる。</p> <p>子供向け講座について、対象年齢は何歳くらいから考えているか。</p> <p>たとえば防災講座は全年齢となっているが小学生でも参加はできるのか。</p>
事務局	<p>小学生であれば対応可能と考えている。</p>
委員	<p>広報に講座募集があると思うが、全年齢と記載がある際に、小学生でも応募してよいと記載されているか。</p>
事務局	<p>問合せがあれば回答したい。広報には字数の制限もあり、講座開催時チラシを作成する場合に記載したり、対象年齢がわかりづらい場合は問合せいただきたい。</p>
委員	<p>防災講座などはよいと思うので、拡大して勤務先幼稚園に掲示している。よいと思うものは保護者にも目につくように掲示しているが、アピールが足りないと、多岐に渡り特色ある講座を用意しても、目にとまらず参加につながらないので、公民館だけでなく、係わっている者がそれぞれの立場でアピールしていれば参加者も増えるのではないか。</p>
副委員長	<p>新曾公民館表彰への労い。</p> <p>商工会会員数2,700名、専門家がたくさんいる。戸田かけはし高等特別支援学校との交流の中で、からしマスタードの協力をいただき、戸田ブランド構築に向け努力している。シュトーレンは個人的に好きで、新規事業も取り入れ素晴らしいと思う。防災講座について、商工会館はまだ対策が終わっておらず心配している。震災対策も心配だが、とくに戸田市の場合は水害が懸念され、対策・訓練はしっかりしておいたほうがよい。</p>
委員長	<p>他の委員も評価していたが、以前出された課題に対し、改善策を入れて計画を立てているのがよいと思う。</p> <p>子供向け講座の充実の点で、美女木小で教員をしていたときに美笹公民館と交流し、公民館の役割という社会科の学習の中で、教室にいるより実際に公民館に行ってみ学したほうがわかるのではないかとということで連れていったりしていた。講座に参加することで学習意欲も向上すると思わ</p>

<p>委員長</p>	<p>れる。ぜひ継続して行ってほしい。公民館まつりも楽しみにしている。 特色ある事業について、工夫していけばより集客できると思う。 審議会に参加しているが、年々内容がよくなっており、素晴らしいと思う。</p> <p>その他質疑等あるか。 質疑がないようなので以上議事（１）について、承認することとしてよろしいか。 ないようなので、議事（１）について事務局の提案のとおり承認する。 続いて、次第（５）その他について、事務局より、何かあれば報告願いたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>戸田市生涯学習推進ビジョン（案）について末尾の添付資料「戸田市生涯学習推進ビジョン(概要版)【案】」に基づいて説明。 社会教育委員会が教育委員会から諮問を受け作成中、確定次第ホームページ等で公表予定。</p>
<p>委員長</p>	<p>その他質疑等あるか。 質疑がないようなので、以上を持って案件はすべて終了した。審議が滞りなく進行できたことに心から感謝申し上げる。進行を事務局に戻す。</p>
<p>事務局</p>	<p>令和７年度第２回の戸田市公民館運営審議会を閉会とする。 令和８年度第１回目の審議会の開催時期については、夏頃を予定している。</p> <p>閉会</p>